

近大新宮が初戦突破



初芝橋本—近大新宮 近大新宮は8回、犠飛で2点目を入れる(18日、上富田町朝来の上富田スポーツセンター野球場で)



県高校野球新人戦が18日に「富田スポーツセンター」野球場開幕した。上富田町朝来の上での1回戦第1試合は近大新

宮が初芝橋本を3—0で破り、2回戦に進出した。

近大新宮は0—0で迎えた8回裏、1死一、二塁から敵失と犠飛、適時打で3点を挙げてそのまま逃げ切った。

新人戦は夏の大会を戦った

3年生が引退し、1、2年生で構成する37校が出場している。上富田スポーツセンター野球場では、18日の1回戦第2試合で田辺が紀北工業と対戦。紀南勢ではほかに、同球場で19日に新宮—桐蔭、貴志川—田辺工業、25日に南部龍神—星林、熊野—笠田、26日に南部—近大新宮がある。串本町のサンナンタラランド野球場では、19日に神島—和歌山北がある。串本古座は23日に和歌山高専—向陽の勝者と対戦する。

ベスト4に残ったチームは、秋季近畿大会の県1次予選を免除される。